



川上村で過ごして生まれた ネクストアクション

川上村地域づくりインターン2021

関西学院大学 社会学部 2年 筒井浩延

1. 参加したきっかけ

- ・ 地域おこし協力隊をはじめ地域創生に興味があった。
- ・ 大学でも地域創生や観光業について学んだりしている。
- ・ 自然が溢れる川上村には観光資源が沢山ある。



2. 活動を通じて学んだこと・感じたこと

① 歴史ある自然

- ・川上村は、吉野林業発祥の地であり、なんと500年の歴史がある。今も尚、300年生を超えた杉が沢山残っている。

- ・水源地の村としての活動として、林業を推奨することはもちろん、村が原生林を購入し、水源地の森としての保全を行っている。

→ 目先の利益だけに囚われていない！

未来に対する可能性を秘めている。

そんな原生林が、小中一貫校に運用される??



2. 活動を通じて学んだこと・感じたこと

② 川上の中心部に存在するダム

→ ダム建設によって、村民に対しての利益は、ほとんどなく、むしろ犠牲となることの方が多かったが、他の地域のことを思って、その役割を全うした。

→ もう1つのダムである森林が担っている緑のダムとの2つの力で、災害から川上村や下流の地域を守っている。





2. 活動を通じて学んだこと・感じたこと

③ 地域コミュニティ

- ・かわかみらいふさんでの、コープの個別配達、移動スーパーのお手伝いに参加。

→ 日常的な会話が物事を改善するヒント??

商品を運ぶということの他にも、様々な機能が備わっている。

相談ができるということは、信頼関係が成立している。

つながりの大切さ。そこには温もりがあった。

→ AIではなく、愛（アイ）が必要な社会なのでは？（吉田課長より）



2.活動を通じて学んだこと・ 感じたこと

④ 伝統的な祭り

- ・ 川上村の集落の1つである、高原の法悦祭の見学。

→ 歴史ある祭りの一部を体験させて頂いた中で、何よりも感じたのは、そこにおられていた村民の方全員が、高原のこと、川上村のことを愛されているということです。また、障害物は越えるためにあり、どんな問題があったとしても、希望を捨てないことが大切だと学んだ。



3-1. 川上村の魅力

1. 豊かな自然

- ・ 水源地の森
- ・ 滝 ex: 御船の滝 蜻蛉の滝 ... など
- ・ 綺麗な川
- ・ 綺麗な水



3-1.川上村の魅力



2. 人との繋がり

- ・ 村民の方々が何よりも温かい
- ・ デジタルではないアナログ的な人との繋がり
- ・ コミュニティの結束力
- ・ 『会いたい人がいる』環境

3-1. 川上村の魅力



3. 繋がりが深い！

- ・川上村の湧き水、そして終活をされた村民の方から譲り受けた、想いの詰まった家具の再利用！

3.1川上村の魅力



4. 美味しいものが沢山ある！

- ・ 柿の葉寿司

→ 個人的には徳岡さんが好みでした！

- ・ 湧き水を使ったかき氷

- ・ ダムをイメージしたカレー

- ・ ボリュームミーな唐揚げ丼

- ・ 釜飯

3-2. 一番重要だと感じたキーワード



「繋がり」



4.ネクストアクション

1.川上村との繋がりから

- ・川上村の魅力を伝える

→ 友人に伝える。

そして川上村に再訪する。

- ・ここで、できた繋がりを大切にする
- ・川上村の杉を利用した商品を買う。



4.ネクストアクション(番外編)

- ・ 長い視野で物事を見ることの大切さ。
- ・ 働く上で重要視すること。



5. 私からの提案

- ・ 源流ツーリズムをより良いものにするために、SNSを強化する。
- ・ 観光業と、お土産屋の連携！

6.最後に！



2週間お世話になりました！
またいつかお会いしましょう！
本当にありがとうございました！